### リーディングDXスクール事業 【実践事例】

幸手市立さかえ小学校

【取組内容①】DX推進コーディネーターによる指導・支援のもと、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な 充実につなげる、総合的な学習の時間を中心とした教育課程の編成と実施

DX推進コーディネーターによる継続的指導・支援のもと、児童にとって「魅力あふ れるミッション」を設定し、共通体験による学びから個別最適かつ協働的な学びに 発展していく流れを意識した、教科横断的な指導を実施。

## ねらい

テーマや取組が形骸化し、 児童の探究への意欲が喚起さ れない総合的な学習の時間を 打破すべく、DX推進コーディ ネーターによる継続的指導・ 支援のもと、単元及び授業の 改善を行う。

これにより児童にとって「魅力 あふれるミッション |を完遂でき る学びに昇華することをねらう。

児童の探究への 意欲が喚起され ない

> 「従前どおり」の テーマや取組をなぞる、 形骸化された学習

## Before

## 課題∙展望

各学年で身に付けるべき資質・能力、 学校教育目標や目指す児童像との関連 をより明確にしていくことが課題である。 学びの成果を指定校の中学生と融合 し合い、保護者・地域に展開していく試み もおこなったので、今後はオンライン実施 も含めた横展開の在り方について、市や 教育委員会と連携しながら進めていく。

## After

DX推進コーディ ネーターの伴走 支援のもと、指導 計画について充分 に検討



# 成果

年間指導計画を一から見直したこと により、児童の意欲が飛躍的に向上 した。企業によるプログラミング・ ドローン体験、動画教材を活用した PBL実践等をとおし、ICTを活用した 「各自の学び」と「他者の学び」を 共有する機会を繰り返し設定できた。



Point!

指導計画には、教科・領域との 関連だけでなく、育成すべき 情報活用能力について明記する。

- ザインしよう。
- 自分たちが住んでいる地域で困 ることや願いを調査。
- ・さかえ小学校区に住んでいる方 へのインタビュー。
- 困りごとや願いの集約。 住みやすいさかえシティにする
- ためのアイデアを企画・提案。 プレゼンにまとめる.
- ・個、ペア、グループごとに発
- 幸手市役所に提案。

- 伝統工芸の調べ学習。
- ○社会「特色のある伝統文化」 伝統文化を調べる。
- 質数「四角形の特ちょうを調べよう」
- 様々な四角形の撮影。共有。
  - 理科「ものの体積と温度」 実験の予想。
  - )体育「キャッチバレーボール」 動きの撮影。作成を立てる。

かすことができる提案。

- ②総合「共に生きる」※福祉教育 福祉の学習を通して、自分たちの生活に生
- OD 6 い方。
- ・インターネットの安全性及び電子的予防法。